

# 会議案件概要資料

## 案件 計画変更についての概要

- ①景観まちづくり刷新支援事業の追加
- ②日本基督教団弘前教会旧牧師館の歴史的風致形成建造物候補一覧への追加及び追加に伴う計画書本文の字句修正等
- ③文化財の追加指定による数値の変更等軽微な変更

## ○景観まちづくり刷新支援事業

弘前市歴史的風致維持向上計画（第6章）

事業名称	19 景観まちづくり刷新支援事業
事業主体	弘前市
事業手法	景観まちづくり刷新支援事業
関連計画	-
事業期間	平成 29～31 年度
事業箇所	重点区域を中心とした区域
事業の概要	<p>JR 弘前駅から弘前公園、禅林街を結ぶルート上においてレトロモダンな観光周遊ルートを形成するため、歴史的建造物と一体となったより良い街並み景観を形成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 観光周遊ルート上への歴史的建造物の移設等</li> <li>② 歩道的美装化（禅林街、上白銀町・新寺町線）</li> <li>③ 市民中央広場拡張事業（再掲）</li> <li>④ 街路灯の改修</li> <li>⑤ 観光案内板等の多言語化</li> <li>⑥ インバウンド対応型トイレ整備</li> </ul>
事業が歴史的風致の維持及び向上に寄与する理由等	<p>周辺の道路等的美装化等により、歴史的建造物と一体となった、より良い街並み景観を形成。また、歴史的建造物の保全・活用により観光資源としての活性化を図ることで、来訪者の回遊性の向上につなげ、歴史的風致の維持及び向上に寄与します。</p> <p>【位置図】</p>

## ○日本基督教団弘前教会旧牧師館



東側



北側立面図

### 概要

建築年：明治37年（1903）

大きさ：建築面積 68.58㎡ 延面積 124.76㎡

床面積 1階 68.58㎡ 2階 56.18㎡

構造：木造二階建、寄棟造鉄板葺、下見板張り

### 特徴

- 弘前教会教会堂（県重宝）の南側に隣接して建っていた建物で、キリスト教会関連建築として市内最古。
- 外観は下見板張ペンキ塗の外壁、ベィウインドウなど洋風だが、内部は一部床に畳を敷くなど、和洋折衷となっている。

### 経緯

- 弘前教会は、日本メソヂスト教会初代監督などを務めた本多庸一を中心として明治8年（1875）に設立した弘前公会から始まる。
- 明治37年4月に焼失したものを同年11月に再建。設計施工は田中忠五郎。
- 平成8年に教会から市へ寄贈。解体して市の倉庫に保管。